

# JARI-RB 審査ニュース

第152号

[2009年11月15日]

財団法人 日本自動車研究所  
審査登録センター (JARI-RB)

## 「JARI-RB 交流セミナーのご案内」のお知らせ

最近「マネジメントシステムの有効性」に関する話題を良く耳にします。

JARI-RBでは「パフォーマンス向上のためのマネジメントシステムの有効性について」と題し、中小規模の企業のお客様を対象にEMSならびにQMSの有効性とはどのような活動なのかをわかりやすくお話させていただきセミナーを開催します。

合わせて、最近の環境関連の法規情報をご提供いたしますので、お客様の法的要求事項の見直しにお役立てください。

セミナーのご案内を本審査ニュースに折り込みさせていただきましたので、この機会に万障繰り合わせの上ご参加いただきたく宜しくお願い申し上げます。

## 更新登録(環境)

登録番号	更新日	登録者名	登録範囲
JAER0192	2009. 10. 9	岐阜車体工業株式会社	自動車及び自動車部品の製造
JAER0194	2009. 10. 22	株式会社 デンソー 幸田製作所	IC、電子制御及び通信機器製品の設計及び製造
JAER0195	2009. 10. 31	トリニティ工業株式会社	自動車用部品及び機械装置の製造
JAER0196	2009. 10. 31	京浜精密工業株式会社	トランスミッション部品、エンジン部品、シャシ部品等の自動車部品の製造
JAER0197	2009. 10. 31	名古屋トヨペット株式会社	自動車の販売、整備及び修理
JAER0513	2009. 10. 17	テイケイ気化器株式会社 本社工場・稲武工場・第4工場	小型エンジン用吸気系部品の設計から製造
JAER0514	2009. 10. 17	株式会社 精研 茨木工場	クレーン及び自動搬送システム等の設計及び製造
JAER0516	2009. 10. 24	関東商事株式会社 東富士地区・岩手地区	自動車部品の物流業務、小売販売及び製造

登録番号	更新日	登録者名	登録範囲
JAER0517	2009. 10. 24	株式会社 デルタツーリング 本社・田口事業所	金属プレス金型, 機械・装置の設計, 開発及び製造, 並びに エンジニアリング及び研究開発の受託
JAER0518	2009. 10. 24	株式会社鴨下商店	使用済み自動車の解体と中古部品の卸売業
JAER0519	2009. 10. 24	昭島化学工業株式会社 東松山工場	塩化ビニル用安定剤の製造
JAER0716	2009. 10. 6	株式会社万陽	鍛圧機械の設計, 製造, 販売
JAER0718	2009. 10. 6	宮沢工業株式会社	土木・建築・一般産業機器・家具用金属加工製品, 部品並びに 環境機器の設計, 製造
JAER0719	2009. 10. 27	有限会社ニホンキ工業	自動車用プレス部品の製造

## 更新登録(品質)

登録番号	更新日	登録者名	登録範囲
JAQR0131	2009. 10. 17	株式会社右田製作所	自動車・電気・建設・家具向用冷間圧造部品 (特殊ボルト・特殊リベットなど)の製造
JAQR0132	2009. 10. 17	株式会社ミヤケ工業	自動車及び産業機器用金属部品の溶接加工
JAQR0133	2009. 10. 17	平松精工有限会社	1.シートレール, ミッション, 照明, エアバック等の 自動車用金属部品の機械加工 2.装飾用金物及びパチンコ・スロットマシン用部品の機械加工

## 登録拡大(環境)

登録番号	発効日	登録者名	登録範囲
JAER0274	2009. 10. 2	埼玉トヨタ自動車株式会社	イオンレイクタウン店
JAER0605	2009. 10. 2	豊能運送株式会社	京都営業所 淀倉庫, 大分営業所
JAER0610	2009. 10. 16	トヨタテクノクラフト株式会社 本社 芝浦工場・荻窪工場・多摩工場	多摩工場

登録番号	発効日	登録者名	登録範囲
JAER0684	2009. 10. 2	株式会社MARUWA	土岐工場, 瀬戸工場
JAER0773	2009. 10. 9	トヨタエルアンドエフ札幌株式会社	苫小牧支店
JAER0775	2009. 10. 9	青森三菱ふそう自動車販売株式会社	八戸営業所, 弘前営業所, 十和田営業所, 五所川原営業所

- ・登録拡大：工場及び店舗等の追加のみ掲載
- ・登録情報の詳細はJARI-RBホームページ（URL <http://www.jari-rb.jp/>）をご参照ください。

## 環境関連法規等の動き

(09/09/18～09/10/21)

### 法令情報

#### 土壤汚染対策法の一部を改正する法律（平成21年法律第二十三号）施行の政令類が出る 2009. 10. 15内閣府

- 1) 土壤汚染対策法の一部を改正する法律の施行期日を定める政令第二四五号（公布日：2009. 10. 15）  
公布日：2009. 10. 15， 施行日：2010. 04. 01  
(附則第1条ただし書に規定する規定の施行日は2009. 10. 23とする)
- 2) 土壤汚染対策法施行令及び宅地建物取引業法施行令の一部を改正する政令第二四六号（公布日：2009. 10. 15）  
改正概要
  - ・措置命令に係る規定の削除等と土壤汚染対策基金による助成の対象者に係る技術的修正を実施。
  - ・指定区域を廃止し，要措置区域及び形質変更時要届出区域を設けたことに伴う改正を実施。

### 一般情報

#### 経済産業省、「エネルギー使用合理化シンポジウム『実務編』」を開催について

主催：経済産業省，事務局：財団法人省エネルギーセンター

##### ①期日及び場所

平成22年1月から2月に全国10地区を予定（申込み案内：平成21年11月頃）。

##### ②実務編シンポジウムの内容

判断基準の改正点や管理標準の考え方やエネルギー使用届出書，定期報告書，中長期計画書の書き方など。  
(案内参照：<http://www.eccj.or.jp/2009symposium/index.php>)

【参考】資源エネルギー庁ホームページにて紹介されている新しい資料類

##### ①パンフレット詳細版 『改正省エネ法の概要2010』

##### ②Q&A資料（平成21年7月10日更新）

- ・省エネ法改正にかかるとのQ&A
- ・省エネ法改正にかかるとのQ&A別紙（改正省エネ法における地方公共団体のエネルギー管理の範囲について）  
(資料参照：<http://www.enecho.meti.go.jp/topics/080801/080801.htm>)

## 受審者からひとこと

### ISO14001認証取得に当たり

株式会社シーヴィテック  
環境管理責任者  
荒井 建次

#### 1. 会社紹介

当社は、2002年7月に愛知県田原市において、自動車用無段変速機（CVT）用金属ベルトの国内唯一の専門メーカーとして、ボッシュグループとアイシン・エイ・ダブリュ株式会社（以下、AWと略す。）との合弁で設立されました。その後2006年12月に合弁を解消し、トヨタ自動車株式会社の資本参加のもと、AWの子会社として再スタートをきりました。

昨今燃費志向が高まる中、低燃費、ドライバビリティの向上などのメリットを持ったCVT車は注目され、お陰さまで当社のベルトは多くの自動車に搭載して頂いております。当社はCVTベルトを通じ、地球温暖化防止に貢献すると同時に、また造る側でもその製品に相応しい工場づくりを目指し邁進して行きたいと考えております。

#### 2. 導入の背景

当社はAWグループに属しており、グループをあげて環境保全活動を積極的に推進していますが、今回、その上部組織であるアイシン連結環境委員会からISO14001認証取得の要請がありました。また環境問題への取り組みは企業存続に必須要件である、即ち環境問題にしっかり対応しない企業は社会からも受け入れられないという認識を新たにし、経営トップの方針のもと認証取得に向け活動を進める決意をいたしました。

#### 3. 認証への足取り

2008年5月にキックオフを宣言し、事務局や推進組織を立ち上げ、取り組みを開始しました。環境マネジメントシステムを構築するに当たっては、環境マニュアルの作成からスタートしましたが、なるべく親会社のAWの仕組みをうまく参考にさせて頂きながら環境マニュアルの作成を進めました。並行して、環境影響評価、目的・目標、運用管理、内部監査、マネジメントレビュー等の運用も進めました。その結果、当社の規模にあった環境マネジメントシステムが構築できたと思っています。

#### 4. システム導入のメリット

当社の全社環境目標を「省エネ活動の推進」と「廃棄物排出量の削減」と置き、各部門では、これに加えて独自の目標を設定し展開して参りました。省エネ活動等の各種取り組みの成果が表れた結果、省エネ目標、廃棄物の目標とも達成することができました。また、いままで整理されてなかった法的届出のルールについても、標準化することができ届出漏れが防げるようになりました。なにより大きな成果は、各職場の社員が自らの役割と環境への係わりを理解して行動できるようになったことと、それに伴う人材育成の仕組みの整備により“ひとつづくり”にも大きく寄与できたことです。

#### 5. 今後の活動と取り組み

今後は、省エネ活動や、廃棄物削減の目標値に、原単位の他に総排出量の目標を追加し、また、“有益な環境側面”を考慮した本来業務に関わる内容を目標に取り上げ活動していく考えです。また、定期審査に向けて、社員自ら環境問題を認識し、環境マネジメントシステムの維持・改善に取り組み、より良い仕組みにレベルアップをしていこうと考えております。

最後に今回のISO14001認証にあたりご指導・ご協力頂いた皆様にお礼を申し上げます。



発行所 財団法人 日本自動車研究所 審査登録センター  
〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30日本自動車会館12階  
TEL 03-5733-7934（代表） FAX 03-5401-2834  
ホームページアドレス <http://www.jari-rb.jp/>

発行責任者 上級経営管理者 黒田 哲平

（本審査ニュースに掲載された内容は、当センターの許可なく転載・複写することはできません。）

通巻 第152号 2009年11月15日  
編集人 事業部 部長 須藤 英夫  
印刷所 株式会社 高山  
茨城県つくば市荊崎1887  
送付先変更連絡アドレス [rb-news@jari.or.jp](mailto:rb-news@jari.or.jp)



## 「JARI-RB 交流セミナー」のご案内

### “パフォーマンス向上のためのマネジメントシステムの有効性について”

ご登録のお客様に有効なマネジメントシステムを実現していただくために、セミナーを開催いたします。

テーマは、最近良く話題に上るマネジメントシステムの有効性です。合わせて、最近改正された環境関連の法規情報について説明いたします。

今回は、中小規模の企業の皆様を対象に、できるだけ分かり易くお話ししたいと思います。皆様の有効なマネジメントシステムの構築・運用に少しでもご参考になればと願っております。

また、皆様が日常疑問に感じていることにお応えする時間も設けましたので、この機会に万障繰り合わせの上ご参加いただきたく宜しくお願ひ申し上げます。

#### ◆開催日時 (13:10 受付開始)

- |         |                           |        |
|---------|---------------------------|--------|
| 1. 豊橋会場 | 2010年1月22日(金) 13:30~16:40 | 定員 70名 |
| 2. 埼玉会場 | 2010年1月26日(火) 13:30~16:40 | 定員 80名 |

#### ◆開催場所

1. 豊橋会場「豊橋商工会議所 401 会議室(4F)」 : 豊橋市花田町字石塚 42-1
2. 埼玉会場「さいたま商工会議所 第1ホール(2F)」 : さいたま市浦和区高砂 3-17-15

◆参加費用 :

◆申込締め切り :

◆申込方法 : 参加ご希望の方は、「参加申込書」に必要事項をご記入の上 FAX にてお申し込み下さい。当センターで受け付けた後、「参加申込書」を参加票として FAX でご返送いたします

※申込は原則1組織2名様までとさせていただきます。

※定員になり次第締め切らせて頂きます。

◆主 催 : 財団法人日本自動車研究所 審査登録センター

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館 12 階

お問い合わせ先 : 電話 03-5733-7934 事業部 今泉

#### ◆プログラム

13:10~ 受付開始

13:30~13:45 (15分) 「JARI-RB の審査方針について」

13:45~14:35 (50分) 「EMS の有効性について」

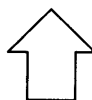
14:35~14:45 (10分) 休憩

14:45~15:15 (30分) 「QMS の有効性について」

15:15~15:55 (40分) 「法規の動向」

15:55~16:05 (10分) 休憩

16:05~16:40 (35分) 個別相談会 (EMS & QMS)



FAX : 03-5401-2834

(財) 日本自動車研究所 審査登録センター : 事業部 事務局 行

「JARI-RB 交流セミナー」参加申込書

会 場	<input type="checkbox"/> 豊橋会場 , <input type="checkbox"/> 埼玉会場
会社名	
住所	
連絡先	TEL: _____ FAX: _____
E-mail	_____ @ _____
部署名・役職	
ふりがな ご出席者名	_____, _____
JARI-RB 登録番号	<input type="checkbox"/> JAER _____, <input type="checkbox"/> JAQR _____, <input type="checkbox"/> その他
<p>★ご質問（御社で抱えている規格解釈、ISO 活動における悩み等）：当日の個別相談会で、取りまとめてお答えしたいと思いますので、是非ご記入願います。なお、当日のご質問もお受けいたします。</p> <p>[ 記入欄 ]</p>	

参加受付・確認書

参加申込の記載内容のとおり受理致しました。

なお、当日受付の際には、本票と名刺をお持ちください。

受付印

参 加 票